

[価格対策課業務]

肉用牛経営及び養豚経営の基盤となる経営安定対策事業の実施を通じ、地域と調和した畜産経営の安定的な継続を支援するとともに、生産振興のため生産基盤の強化拡大に資する各種事業を実施した。

1) 補助・助成事業

(1) 三重県補助事業

① 飼料価格高騰緊急対策事業（令和6年度第4四半期分）

配合飼料・粗飼料の異常な価格高騰が長期化し、国の配合飼料価格安定制度の対象とならない農家負担額が大幅に増加している状況を踏まえ、県内に農場を所有している畜産農家に対して畜産経営の維持・安定を図るため、令和6年度第4四半期の飼料購入費用に対する支援金交付業務を実施した。

② 飼料価格高騰緊急対策事業

配合飼料・粗飼料の異常な価格高騰が長期化し、国の配合飼料価格安定制度の対象とならない農家負担額が大幅に増加している状況を踏まえ、県内に農場を所有している畜産農家に対して畜産経営の維持・安定を図るため、令和7年度緊急的に第1～第3四半期の飼料購入費用に対する支援金交付業務を実施した。

(2) 独立行政法人農畜産業振興機構補助事業

① 肉用子牛生産者補給金制度

契約肉用子牛1頭当りに必要な生産者積立金を生産者の負担金と県、独立行政法人農畜産業振興機構の助成により造成し、四半期毎の平均売買価格が肉用子牛の再生産を確保することを旨として設定された「保証基準価格」を下回った場合に生産者補給金を交付する業務を実施した。

なお、第4四半期にその他肉専用種において発動があったが、当県では交付対象がなく補給金の交付はなかった。

a) 生産者補給金交付契約締結状況

(単位：戸)

契約区分	契 約 者 数				
	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
個人	26	26	27	28	21
農事組合法人	3	3	2	2	2
株式会社	10	11	11	11	10
合名・合資	-	-	-	-	-
有限会社	3	3	3	3	3
合計	42	43	43	44	36

b) 事務委託契約締結状況

(単位：件)

委託先区分	委 託 契 約 数				
	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
総 合 農 協	6	6	6	6	6
専 門 農 協	1	1	1	1	1
農 協 連	1	1	1	1	1
そ の 他	1	1	1	1	1
合 計	9	9	9	9	9

c) 契約肉用子牛個体登録頭数

(単位：頭)

品種区分 期間区分	黒毛和種	その他の 肉専用種	乳用種	交雑種	計
令和7年1月～3月	440	0	0	428	868
令和7年4月～6月	400	0	0	419	819
令和7年7月～9月	388	0	0	404	792
令和7年10月～12月	381	0	0	403	784
合 計	1,609	0	0	1,654	3,263

d) 保証基準価格と合理化目標価格

(単位：円)

品種区分 期間区分	保証基準価格		合理化目標価格	
	R7. 1～3 月	R7. 4～12 月	R7. 1～3 月	R7. 4～12 月
黒毛和種	564,000	574,000	444,000	446,000
その他の肉専用種	328,000	334,000	258,000	259,000
乳用種	164,000	164,000	110,000	110,000
交雑種	274,000	274,000	216,000	216,000

e) 肉用子牛平均売買価格

(単位：円)

品種区分 期間区分	黒毛和種	その他の 肉専用種	乳用種	交雑種
令和7年1月～3月	589,700	278,100	205,200	389,400
令和7年4月～6月	650,900	-	254,700	382,500
令和7年7月～9月	647,800	-	220,600	392,800
令和7年10月～12月	715,500	-	218,000	448,500

f) 契約肉用子牛1頭当り生産者負担金

(単位：円)

品種区分 期間区分	黒毛和種	その他の 肉専用種	乳用種	交雑種
令和7年1月～3月	400	4,700	1,700	800
令和7年4月～12月	400	5,000	1,250	600

g) 生産者積立金造成内訳

(単位：頭、円)

品種区分	期間区分	個体登録頭数	1頭当り積立金単価	生産者積立金造成額	生産者積立金の負担区分		
					機 構 (1/2)	三重県 (1/4)	生産者 (1/4)
黒毛和種	令和7年 1～12月	1,609	1,600	2,574,400	1,287,200	643,600	643,600
その他の肉専用種	令和7年 1～12月	0	18,800	0	0	0	0
乳用種	令和7年 1～3月	0	6,800	0	0	0	0
	令和7年 4～12月	0	5,000				
交雑種	令和7年 1～3月	428	3,200	4,312,000	2,156,000	1,078,000	1,078,000
	令和7年 4～12月	1,226	2,400				
合 計		3,263	—	6,886,400	3,443,200	1,721,600	1,721,600

h) 生産者積立金及び生産者積立準備金造成状況

(単位：円)

区 分		保証基準価格の品種区分	黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種	合 計		
(1) 期首残高	①	生産者積立金	0	0	0	0	0		
	②	生産者積立準備金	—	—	—	—	121,769,747		
	内 訳	③	生産者の負担金充当分	—	—	—	—	14,239,039	
		④	都道府県の生産者積立助成金充当分	—	—	—	—	88,224,108	
		⑤	機構の生産者積立助成金充当分	—	—	—	—	19,306,600	
(2) 生産者積立金積立実績	⑥	生産者積立金純増加額 (⑨+⑫+⑮+⑱)	1,510,800	0	0	2,852,000	4,362,800		
	⑦	生産者積立準備金からの繰入額 (⑩+⑬+⑯)	1,063,600	0	0	1,460,000	2,523,600		
	⑧	計	2,574,400	0	0	4,312,000	6,886,400		
	内 訳	生産者	⑨	負担金	223,600	0	0	696,000	919,600
			⑩	生産者積立準備金(③からの繰入額)	420,000	0	0	382,000	802,000
			⑪	小計	643,600	0	0	1,078,000	1,721,600
	内 訳	都道府県	⑫	生産者積立助成金	—	—	—	—	—
			⑬	生産者積立準備金(④からの繰入額)	643,600	0	0	1,078,000	1,721,600
			⑭	小計	643,600	0	0	1,078,000	1,721,600
	内 訳	機 構	⑮	生産者積立助成金	1,287,200	0	0	2,156,000	3,443,200
			⑯	生産者積立準備金(⑤からの繰入額)	—	—	—	—	—
			⑰	小計	1,287,200	0	0	2,156,000	3,443,200
	内 訳	そ の 他	⑱	生産者積立金とすることを指定して寄付又は補助された財産	—	—	—	—	—
	(3) 他の資金からの繰入状況等	⑲	特別の積立金から生産者積立金へ繰入れた金額	—	—	—	—	—	
		⑳	調整積立金から生産者積立金へ繰入れた金額	—	—	—	—	—	
		㉑	生産者補給金に充てるための全国協会等からの借入金額	—	—	—	—	—	
		㉒	生産者積立金に係る運用果実	—	—	—	—	—	
		㉓	他資金から生産者積立金への繰入額	—	—	—	—	—	
㉔		生産者補給金交付額(㉑を含む)	0	0	0	0	0		
㉕		生産者積立金からの借入金返済額	—	—	—	—	—		
㉖		他の資金からの繰入による借入金返済額	—	—	—	—	—		
㉗		生産者積立金から生産者積立準備金への繰入額	0	0	0	0	0		
㉘		生産者積立準備金に係る運用果実	—	—	—	—	—		
㉙		生産者積立準備金から償還円滑化積立金への繰入額	—	—	—	—	—		
㉚		生産者積立準備金からの返還額(生産者分)	—	—	—	—	490,593		
㉛	生産者積立準備金からの返還額(都道府県分)	—	—	—	—	0			
㉜	生産者積立準備金からの返還額(機 構 分)	—	—	—	—	19,306,600			
(4) 期末残高	⑳	生産者積立金 (①+⑧+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓-㉔-㉕-㉖-㉗)	2,574,400	0	0	4,312,000	6,886,400		
	㉘	生産者積立準備金 (②-⑦+㉗+㉘-㉙-㉚-㉛-㉜)	—	—	—	—	99,448,954		
	内 訳	㉝	生産者の負担金充当分	—	—	—	—	12,946,446	
		㉞	都道府県の生産者積立助成金充当分	—	—	—	—	86,502,508	
㉟		機構の生産者積立助成金充当分	—	—	—	—	0		

i) 特別の積立金造成状況

(単位：円)

品種区分		黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種	計
期首残高		—	2,032,455	14,582,995	29,534,762	46,150,212
増加	積立金	—	—	—	—	—
	運用益	—	0	0	0	0
	小計	—	—	—	—	—
減少	積立金へ繰入	—	—	—	—	—
	償還円滑化積立金へ繰入	—	—	—	—	—
	普通財産へ繰入	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—
期末残高		—	2,032,455	14,582,995	29,534,762	46,150,212

j) 償還円滑化積立金の造成状況

(単位：円)

品種区分		黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種	合計
期首償還円滑化積立金の残高		2,570,530	1,086,701	426,416	200,328	4,283,975
償還円滑化積立金造成実績	機 構	—	—	—	—	—
	三 重 県	—	—	—	—	—
	生 産 者 (生産者積立準備金より繰入)	—	—	—	—	—
	合 計	—	—	—	—	—
運用益		2,721	1,151	452	212	4,536
生産者積立金へ繰入		0	0	0	0	0
期末償還円滑化積立金の残高		2,573,251	1,087,852	426,868	200,540	4,288,511

k) 生産者補給金交付状況
(交付金部分+積立金部分)

(単位：円、頭、人)

期間区分			品種区分		黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種	合計			
令和6年度	第4四半期	令和7年 1月1日 ～ 3月31日	①交付対象頭数	販売	273	0	0	338	611			
				保留	164	0	0	66	230			
				合計	437	0	0	404	841			
			②生産者補給金単価	補給交付金	0	0	0	0				
				積立金	0	0	0	0				
				小計	0	0	0	0				
			③生産者補給金交付額(①×②)	補給交付金	0	0	0	0	0			
				積立金	0	0	0	0	0			
				小計	0	0	0	0	0			
			交付対象生産者数				0	0	0	0	0	
			令和7年度	第1四半期	令和7年 4月1日 ～ 6月30日	①交付対象頭数	販売	198	0	0	366	564
							保留	180	0	0	46	226
							合計	378	0	0	412	790
②生産者補給金単価	補給交付金	0				0	0	0				
	積立金	0				0	0	0				
	小計	0				0	0	0				
③生産者補給金交付額(①×②)	補給交付金	0				0	0	0	0			
	積立金	0				0	0	0	0			
	小計	0				0	0	0	0			
交付対象生産者数							0	0	0	0	0	
第2四半期	令和7年 7月1日 ～ 9月30日	①交付対象頭数				販売	295	0	0	347	642	
						保留	161	0	0	58	219	
				合計	456	0	0	405	861			
		②生産者補給金単価		補給交付金	0	0	0	0				
				積立金	0	0	0	0				
				小計	0	0	0	0				
		③生産者補給金交付額(①×②)		補給交付金	0	0	0	0	0			
				積立金	0	0	0	0	0			
				小計	0	0	0	0	0			
		交付対象生産者数				0	0	0	0	0		
		第3四半期		令和7年 10月1日 ～ 12月31日	①交付対象頭数	販売	150	0	0	337	487	
						保留	170	0	0	56	226	
						合計	320	0	0	393	713	
					②生産者補給金単価	補給交付金	0	0	0	0		
						積立金	0	0	0	0		
小計	0					0	0	0				
③生産者補給金交付額(①×②)	補給交付金				0	0	0	0	0			
	積立金		0		0	0	0	0				
	小計		0		0	0	0	0				
交付対象生産者数					0	0	0	0	0			
合計			①交付対象頭数		販売	916	0	0	1,388	2,304		
					保留	675	0	0	226	901		
		合計		1,591	0	0	1,614	3,205				
		②生産者補給金単価	補給交付金	-	-	-	-					
			積立金	-	-	-	-					
			小計	-	-	-	-					
		③生産者補給金交付額	補給交付金	0	0	0	0	0				
			積立金	0	0	0	0	0				
			小計	0	0	0	0	0				
		交付対象生産者数				0	0	0	0	0		

② 肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業

a) 肉用子牛生産者補給金制度運営適正化事業

(a) 制度運営適正化推進

補給金制度に係る業務を適正に実施するため、肉用子牛の個体識別及び個体登録、販売・保留の確認、制度推進の啓蒙・指導等円滑な業務推進と新統一電算システムによる機構への業務執行状況の報告を実施した。

(b) 指定協会調査指導

補給金制度の適正な実施体制の確保を図るため、事務委託先及び契約生産者に対する補給金交付契約の内容、手続等、事務の実施状況について定期的な点検、調査、指導を実施した。

b) 指定協会運営体制支援事業

補給金制度の円滑な実施を図るため、指定協会の運営体制を強化するための財政支援を受け、運営基盤の強化を図った。

③ 優良和子牛生産者推進緊急支援事業

和子牛の平均価格が発動基準を下回った場合に、飼養管理向上に取り組む和子牛生産者に対して、発動基準に応じた奨励金を交付した。黒毛和種においては、令和7年1～3月の第4四半期販売分が交付対象となり、1頭当たり10,000円、20,000円または30,000円の奨励金を交付した。

④ 和子牛産地基盤強化緊急特別対策事業

枝肉価格の低下や飼料価格の高止まり等により子牛価格が低下し、繁殖農家の生産基盤が危機的状況にあることから、和子牛産地の基盤強化につながる取組みを支援することにより、意欲ある生産者の経営の継続・発展に資する環境整備を目的とした業務を実施した。

2) 受託事業

(1) 独立行政法人農畜産業振興機構受託事業

① 肉用牛肥育経営安定交付金制度

肉用牛肥育経営は、もと畜の導入から肥育牛の出荷まで一定期間を要し、かつ、生産費に占めるもと畜の割合が大きいことから、もと畜価格と枝肉価格によっては大幅な収益性の悪化が懸念されるため、行政庁、(独)農畜産業振興機構及び関係団体との緊密な連携のもとに、本業務を効率的かつ効果的に運営することで円滑な補填金の交付業務を実施した。

また、交付契約締結や積立金の無事戻し等、業務対象年間の移行に係る業務を実施した。

a) 契約生産者の状況 (単位：戸)

区分	対象者数	令和7年度
個人		53
農事組合法人		6
株式会社		28
有限会社		11
合同会社		1
合計		99

b) 品種別個体登録頭数 (単位：頭)

品種区分 四半期区分	肉専用種	交雑種	乳用種	計
R7.4月～R8.3月	13,200	1,046	65	14,311

c) 品種別生産者負担金単価 (単位：頭)

品種区分	肉専用種	交雑種	乳用種
積立金単価	5,000	17,000	18,000

d) 地域基金造成額及び補填金交付額 (単位：円、頭)

品種区分	肥育安定基金造成額					肥育牛補填金
	生産者負担金			機構 補助金額	合計額	交付時期 R7.4月～R8.3月
	単価	対象 頭数	前年度単価分 本年度単価分			
肉専用種	7,000	12	84,000	0	99,814,000	0
	5,000	19,946	99,730,000			
交雑種	13,000	2	26,000	1,272,400	23,347,400	1,696,539
	17,000	1,297	22,049,000			
乳用種	18,000	86	1,548,000	1,533,576	3,081,576	2,044,776
合計	—	21,343	123,437,000	2,805,976	126,242,976	3,741,315

(2) 一般社団法人全国肉用牛振興基金協会受託事業

① 優良繁殖雌牛更新加速化事業

肉用牛生産基盤の強化と経営安定を図るため、生産者が計画的に高齢の繁殖雌牛から優良な繁殖雌牛に更新した場合に奨励金を交付することにより、自家生産肥育素牛による収益性の向上を目指すと共に増体や肉質に優れた若い繁殖雌牛への牛群の転換に対する支援を実施した。

(3) 生産者事務手続き受託業務

① 肉豚経営安定交付金制度申請等事務

肉豚経営安定交付金制度に係る生産者事務手続きについて、生産者との委託契約に基づく申請書類の提出等受託事務を実施した。

3) 令和7年度の主な行事

年	月	日	行事内容	
7	4	25	肉用牛肥育経営安定交付金制度 無事戻しシステム操作説明会 (東京都)	
		5	16	第11回肉用牛関係事業 情報連絡会議 (Web)
		23	肉用牛肥育経営安定交付金制度 推進会議 (津市)	
	9	1~2	肉用子牛生産者補給金制度運営適正化事業 北陸・東海・近畿ブロック会議 (岐阜県)	
			3	第3業務対象年間対牛マルキン損金算入に係る説明会 (Web)
	10	16	環境調和型持続的肉用牛生産体制推進事業 第2回オンライン「情報交換会 (Web)	
	12	4	肉用牛環境対策収益性向上管理技術普及事業 オンライン説明会 (Web)	
8	1	15	肉用子牛生産者補給金制度等に係る基礎研修会 (東京都)	
		2	18	環境調和型持続的肉用牛生産体制推進事業 第3回オンライン情報交換会 (Web)